

虚空蔵谷の滝（二の滝）

※採決結果は最終ページに掲載しています。

京 たなべ 市議会 だより

令和6年第4回定例会 第188号

令和6年第4回定例会初日には議案11件が上程されたほか、「田辺公園拡張整備事業特定公園施設譲渡契約の一部変更契約」専決処分の報告について等、市長の報告が2件ありました。

各常任委員会に審査を付託された議案等は、総務常任委員会には、「京田辺市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について」の1件、文教福祉常任委員会には、「財産取得について（市内小・中学校教員用タブレット等の更新）」の1件、建設経済常任委員会には、「京田辺市南田辺地区研究開発地区建築条例の制定について」等5件のほか、補正予算のうち、各常任委員会が所管する事項についてそれぞれの委員会で、慎重に審査が行われました。

最終日には、「低所得世帯への物価高騰対策に係わる給付金」等の一般会計補正予算案等6件の追加議案が上程され、開会日に上程された議案を含め全て可決されました。また、「PFAS（有機フッ素化合物）への対策の強化を求める意見書案」1件が提出され、全会一致で可決されました。

02-03

常任委員会

04-07

一般質問

08

採決結果



専門的に話し合われた内容は？



議員って普段どんなこと考えてるの？



採決の結果を報告します



京田辺市議会
公式Facebook

文教福祉常任委員会

付託議案

議案 第58号

主な質疑内容

●議案第58号 財産取得について

京田辺市の議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定に基づき、教員用タブレット端末等を取得するため、地方自治法第96条第1項第8号の規定により、議会の議決を求めるもの

問 更新にあたってのタブレット端末の処分等について。

答 現在、使用しているタブレット端末は、児童生徒用のタブレット端末を更新するまでの間の予備機として活用し、その後の処分方法については今後検討していく。

問 タブレット端末を活用したGIGAスクール構想の1期目の評価について。

答 タブレット端末に慣れ親しむ中で、協働的な学びのツールとして評価しており、今後も協働的な学びとともに個別最適化に向けて研究していきたい。

問 タブレット端末台数の内訳は。

答 1期目は令和2年度に教職員、児童生徒分を含め6700台導入し、今回の430台は、教職員用。

委員会での審査結果

付託された議案は賛成全員で可決すべきものと決定

●所管事務調査

「滋賀県湖南市の発達支援システム」「名取支援学校 名取が丘校」「秋保かがやき支援学校」「天童中部小学校」4箇所の視察及び「京都府立井手やまぶき支援学校」との意見交換会を基に調査・研究しました。

令和7年3月議会において提言するための調査報告書を作成中です。



建設経済常任委員会

付託議案

議案 第53号・第54号・第55号
第56号・第57号

主な質疑内容

●議案第54号 京田辺市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について

綴喜都市計画の地区計画について、京田辺松井インター東地区において変更すること及び南田辺西地区において新たに定めることに伴い、本条例について所要の改正を行うため、提案するもの

問 南田辺西地区に関して、大規模な開発による環境への影響は。

答 制定する都市計画の関係条例や学研都市における研究開発型産業施設の立地基準によって、通常の工業地域よりも厳しい規制のなかで整備が行われる。

●議案第55号 京田辺市水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正について

生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律等の施行に伴い、本条例について所要の改正を行うため、提案するもの

問 法改正により工事監督者及び、技術管理者の資格要件が緩和されたことによる影響は。

答 経験値が半減しても一定の技術力と施工が確保でき、人員確保につながる。

●議案第57号 京田辺市道路線の認定について

宅地開発によって新設された道路及び南田辺西地区土地区画整理事業に伴い新設する都市計画道路について、道路法の規定に基づき路線の認定を行うため、提案するもの

問 行き止まりの道路を認定することについて、市としてどのように考えているのか。

答 市としても行き止まり道路は好ましくないと考えており、開発事業者に対して、計画の初期の段階から指導をしていきたい。

委員会での審査結果

議案第53号・第54号・第57号は賛成多数で、その他の議案は賛成全員で可決すべきものと決定

●所管事務調査

「バス路線の維持及び利用促進について」の調査報告書は、京田辺市議会ホームページに掲載しています。



常任委員会の審議内容



定例会

常任委員会は定例会において付託された議案等を審議・審査します。本市議会には、総務常任委員会・文教福祉常任委員会・建設経済常任委員会があります。

LIVE 会議の様子を中継しています

京田辺市議会では会議の様子をインターネットで中継しています！録画配信も行っています。

京田辺市 議会中継



スマートフォンでも
視聴できますよ！



総務常任委員会

付託議案

議案 第52号

主な内容

主な質疑内容

●議案第52号 京田辺市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について

公務を取り巻く社会環境の変化に対応できるよう、職員に自発性や自主性を生かした幅広い能力開発や国際協力の機会を提供することを目的とした自己啓発等休業制度を導入するため、提案するもの

問 地方公務員法改正から17年が経過している。この時期に制定することについての認識及び、周知方法等について。

答 職員から相談を受けて制定することとした経緯があり、今後は職員に利用の周知を行う。

問 休業中の給与等についての考え方と、国際貢献における団体組織の対象は。

答 制度利用は職員の自発的なもので無給になる。国際貢献においてはJICA（独立行政法人国際協力機構）などの組織を考えているが、個別に相談等を受け、内規制定等を通じて対応したい。



委員会での審査結果

付託された議案は賛成全員で可決すべきものと決定

●所管事務調査

「天理山古墳群の保存・活用について」の調査報告書は、京田辺市議会ホームページに掲載しています。



12月定例会・一般質問

をだましていることでは、なるべく早く対応する。



市議会議員の一般質問を見てみよう

市議会議員が市に対して、将来の方針、政策の内容や執行の状況などを直接質問するものです。

行政に関するこのほか、地域の生活に密接していることなど多岐にわたる質問がされています。

※議員から提出された要約原稿を掲載していますので、詳細については各議員にお問い合わせください。

上田毅議員 日本維新・南部 将来的構想と将来的財政は

将来の人口減少を見据え、本市幼稚園・跡地含む、また小学校9校も含む今後の本市の将来的構想と将来的財政について。田辺東小学校グラウンド北側の一部は進展のない大住草内線が計画道路にかかる。市街化編入になれば、幼稚園・小学校の土地価格が上昇する。高額での小学校跡地を売却した財源を、出生率を上げるために投資として、第2子以降に対し教育費・給食費の無償化等ができる財源として考えていかなければならぬがどうか。

令和18年度から27年度の10年間は、人口減少していく中児童・生徒数が減少。学校によって1学年1学級が常態化する時期なので、校区再編、統廃合含め取組みの実施が必要になるかもしれません。

陸新幹線延伸計画について。工期最長28年、そして工事費最大5兆3,000億円を投じ敦賀→小浜→京都→京田辺→新大阪までの南回りとしている。5・3兆円のうち本市が抱える費用負担は、また、子どもの出生率とも相対する負担額比率は、将来の子どもたちが負担することになるのでは。子どもが背負うのは借金ではなくランドセルやランリュックである。市の考えは、事業推進に当たっては講じていくことを求めたい。

新幹線建設に係る地方負担の軽減を図るよう国家プロジェクトにふさわしい財政措置を講じていくことを求めたい。

編、統廃合含め取組みの実施が必要になるかもしれません。

問 将来的財政を考え、北い消防長は8月1日に市長に報告したと言いつて12月なのに加害者は謹慎処分にもならず被

長は調査中で後日報告と発言。

市長はいつ事件を知ったか。

答 10月末である。

問 職員課は9月6日と言

い報告したと

い12月なのに加害者は謹慎処分にもならず被

長は調査中で後日報告と発言。

市長はいつ事件を知ったか。

市

善をすべき。

答 近隣市町の記入例などを参考にし、改善していく。

□ **問** GIGAスクール端末の更新時に、個人情報の流出を防ぐための取組みは。

答 信頼性の高い認定事業者を選定した上で、デジタル的に復元できない措置をする。



ラップ式トイレ

早川 由紀夫 議員 日本維新・南部 特産品振興や商工会の活性化は



□ **問** 農作物の振興、市内企業の下支え、創業や新規立地企業への支援を強化すべき。

答 玉露やナス、エビイモ等特産品の生産や消費創出、地産地消は、関係団体等と連携の上で、可能な限り必要な支援を行っていきたい。市内企業や創業・新規立地企業へは、保証料補給・利子補給による資金面の支援、市商工会支援や経営改善への取組みのほか、情報共有やニーズに沿った適切な支援を進めた。

□ **問** 特殊詐欺や消費者トラブルへの対処を強化すべき。

答 安心・安全対策は、警察署との連携協力のほか、消費者との連携した経営との一体型支援や、経営改善への取組みのほか、情報共有やニーズに沿った適切な支援を進めた。

PFAS（有機フッ素化合物）への対策の強化を求める意見書

意 見 書 つ て な に ？

本定例会最終日に、議員提出議案として意見書案が提出され、全会一致で可決されました。その内容をご紹介します。

有機フッ素化合物（以下「PFAS」という。）の一つであるPFOSやPFOAについては、残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約で規制対象とされ、昨年12月1日には世界保健機関（WHO）の国際がん研究機関（IARC）がPFOAの発がん性分類を「可能性がある」から2段階引き上げ、「発がん性がある」とし、PFOSは「可能性がある」とするなど、その有害性が指摘されている。

一方、これまでに国内各地で水質管理の暫定目標値である50ナノグラムパーカットルを超える高濃度のPFOS及びPFOAが検出されており、健康被害や農水産物への風評被害が引き起る不安の高まりを見せる中で、国においては人体及び環境に及ぼす影響の調査・分析及び情報提供に早急に取り組まれるよう、京田辺市議会は下記の項目を国に求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

市議会が条例や予算の可決、決算の認定など、重要な仕事をしているのは分かるけど、税金や社会福祉、産業振興など、私たちの身近な問題でも国が決めていることが多いですよね。

確かに、国の制度に基づいて、市が業務を行っているものは多いですね。市が市民のために実施したい事業があっても、国の制度が変わらないとできないことが多いのです。

国に協力が必要な場合、市議会にできることって何かあるのですか？

地方自治法には地方議会が国に対して「意見書」を提出することができると規定されていますので、市議会は、意見書の提出により国に本市の課題を知らせて、対応を促します。

国に意見書が提出されるまでの流れを教えてください。

議員が国に対する要望が必要と判断した場合、意見書案が検討され、議員提出議案として市議会本会議に提出されます。その意見書案が本会議で議決され、市議会としての決定事項として国に意見書が提出されることになるのです。

一方、これまでに国内各地で水質管理の暫定目標値である50ナノグラムパーカットルを超える高濃度のPFOS及びPFOAが検出されており、健康被害や農水産物への風評被害が引き起る不安の高まりを見せる中で、国においては人体及び環境に及ぼす影響の調査・分析及び情報提供に早急に取り組まれるよう、京田辺市議会は下記の項目を国に求めるものである。

【提出先】
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、環境大臣、国土交通大臣

京都府京田辺市議会

善をすべき。

答 近隣市町の記入例などを参考にし、改善していく。

□ **問** GIGAスクール端末の更新時に、個人情報の流出を防ぐための取組みは。

答 信頼性の高い認定事業者を選定した上で、デジタル的に復元できない措置をする。



ラップ式トイレ

青木 繩次郎 議員 日本共産党 避難所運営訓練の成果と今後は



□ **問** 市内14ある指定避難所で一度は避難所運営訓練が行われた。その成果や教訓、課題を問う。また、2025年度以降の訓練の計画は。14の指定避難所で同時に運営訓練の開催について考えを問う。

答 住民の防災意識の向上、自主防災組織の設立・推進、避難行動・避難所運営マニュアルの作成により、災害時に地域が主導となって避難所を開設、運営できる環境を整備できた。25年度は市域を3つに分けて、区・自治会、自主防災会や、災害時に協力し合う団体が、地域で活動への支援などに努める。

□ **問** 児童・生徒の育成や教育力向上のため、ICT化の取組みを強化すべき。

答 各学校では、タブレット端末を授業や家庭学習で活用しているが、効果を検証の上での働き方改革にも資する校務DXの取組みや保護者との連携・協力を推進すべき。

□ **問** 教職員の働き方改革にも資する校務DXの取組みや保護者との連携・協力を推進すべき。

答 各学校では、タブレット端末を授業や家庭学習で活用しているが、効果を検証の上での働き方改革にも資する校務DXの取組みや保護者との連携・協力を推進すべき。

□ **問** 市消防本部の負担金は税込約88億200万円、京田辺市消防本部の負担金は税込約5億4千万円。配置人員は54名で検討。各消防本部にパックアップ機能として119番受信機能を残すことで対応できるため、1ヶ所にまとめるリスクはない。

□ **問** 中央図書館の運営は市消防本部の負担金は税込約5億4千万円。配置人員は54名で検討。各消防本部にパックアップ機能として119番受信機能を残すことで対応できるため、1ヶ所にまとめるリスクはない。

□ **問** 直営を維持していくべき。公民連携も含め、最も効率的、効果的な事業手法を検討していく。

□ **問** 増富 理津子 議員 日本共産党
PFAS対策の強化を

□ **問** 2024年7月末に市内を流れる3河川でPFASが検出された。対策としての追加水質検査の取組みと見通しは。

答 11月1日に検査機関との委託契約を締結し、検査は12月現在行っている。2025年2月初旬には検査結果が出る。採水場所は前回検出された3カ所を含めて16カ所。

□ **問** PFASの暫定目標値はどのように設定されているのか。

答 暫定目標値は50ナノグラムパーカットルで、2020年当時における安全側に立った考え方を基に国で設定されたもの。

□ **問** 每年やっている定期の河川水質検査の項目にPFA

5検査も入れ、継続的に見ていく必要がある。市の考えは。

答 2025年度夏季の検

消防長 共同整備費用は税込約88億200万円、京田辺市消防本部の負担金は税込約5億4千万円。配置人員は54名で検討。各消防本部にパックアップ機能として119番受信機能を残すことで対応できるため、1ヶ所にまとめるリスクはない。

□ **問** 京都市以南の、京田辺市消防本部を含む9つの消防本部の消防指令センターの共同運用の計画について、その員配置数と、1ヶ所にまとめたリスクについての考えは。

答 住民の防災意識の向上、自主防災組織の設立・推進、避難行動・避難所運営マニュアルの作成により、災害時に地域が主導となって避難所を開設、運営できる環境を整備できた。25年度は市域を3つに分けて、区・自治会、自主防災会や、災害時に協力し合う団体が、地域で活動への支援などに努める。

□ **問** 児童・生徒の育成や教育力向上のため、ICT化の取組みを強化すべき。

答 各学校では、タブレット端末を授業や家庭学習で活用しているが、効果を検証の上での働き方改革にも資する校務DXの取組みや保護者との連携・協力を推進すべき。

□ **問** 中央図書館の運営は市消防本部の負担金は税込約5億4千万円。配置人員は54名で検討。各消防本部にパックアップ機能として119番受信機能を残すことで対応できるため、1ヶ所にまとめるリスクはない。

□ **問** 直営を維持していくべき。公民連携も含め、最も効率的、効果的な事業手法を検討していく。

□ **問** 増富 理津子 議員 日本共産党
PFAS対策の強化を

□ **問** 日本の人口減少が進む中、地方自治体において住民サービスを維持するためには、住民の循環が必要。空き家が増えていく将来を見据え、住み替えを促進するための本市の取組みについて問う。

答 本市の空き家対策は、令和元年度に京田辺市空き家等の取組みについて問う。

□ **問** 本市の空き家対策は、令和元年度に京田辺市空き家の取組みについて問う。

□ **問** 平成30年の本市の空き家総数は2,340件、7.0%の空き家率があり、今は更に増えていると考えられる。

□ **問** 公民連携も含め、最も効率的、効果的な事業手法を検討していく。

□ **問** 本年度夏季の検

査には、PFASの項目も含めて実施する。以後については、今回の結果を踏まえて検討していく。府は年1回の検査だけになっている。

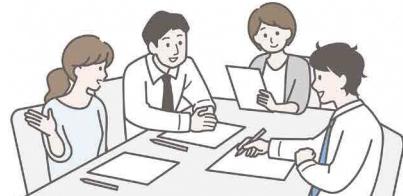
□ **問** 市民の命と健康を守るために、PFAS規制と対策を抜本的に強化するよう国に求めよ。

□ **問** 国際的に見ても、どう策は取っていきたい。

査には、PFASの項目も含めて実施する。以後については、今回の結果を踏まえて検討していく。府は年1回の検査だけになっている。

□ **問** 市民の命と健康を守るために、PFAS規制と対策を抜本的に強化するよう国に求めよ。

審議の結果を報告します



議案番号等		件名	採決状況	議決結果
発議	3	京田辺市議会会議規則の一部改正	全員賛成	可決
議案	52	京田辺市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定	全員賛成	可決
	53	京田辺市南田辺地区研究開発地区建築条例の制定	賛成多数	可決
	54	京田辺市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	賛成多数	可決
	55	京田辺市水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正	賛成多数	可決
	56	京田辺市公共下水道条例の一部改正	全員賛成	可決
	57	京田辺市道路線の認定	賛成多数	可決
	58	財産取得	全員賛成	可決
	59	令和6年度京田辺市一般会計補正予算(第4号)	全員賛成	可決
	60	令和6年度京田辺市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決
	61	令和6年度京田辺市介護保険特別会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決
	62	令和6年度京田辺市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	賛成多数	可決
	63	京田辺市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正	賛成多数	可決
	64	京田辺市職員の給与に関する条例等の一部改正	全員賛成	可決
	65	令和6年度京田辺市一般会計補正予算(第5号)	賛成多数	可決
意見書案	66	令和6年度京田辺市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	全員賛成	可決
	67	令和6年度京田辺市介護保険特別会計補正予算(第2号)	全員賛成	可決
	68	令和6年度京田辺市一般会計補正予算(第6号)	全員賛成	可決
意見書案	5	PFAS(有機フッ素化合物)への対策の強化を求める意見書	全員賛成	可決

賛否等の状況

賛否が分かれた議案のうち、個々の賛否について掲載。(賛成:○、反対:×、欠席:一、退席:□、除斥:△)
採決に参加しなかった場合 “▼” で表しています。
※河本隆志議員は議長職のため、表決権はありません。

議案番号等	議決結果	自民一新会					NEXT京田辺					日本維新の会・無所属南部の会				日本共産党京田辺市議会議員団				公明党		無会派	
		榎本昂輔	国重昂平	久保典彦	田原延行	橋本善之	片岡勉	河本隆志	菊川和滋	長田和也	有田幸平	上田毅	南部登志子	早川由紀夫	青木綱次郎	岡本亮一	増富理津子	河田美穂	向川弘	次田典子	吉高裕佳子		
議 53	可決	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
議 54	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
議 55	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
議 57	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	
議 62	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
議 63	可決	○	○	○	○	○		○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	
議 65	可決	○	○	○	○	○		○	○	□	□	×	□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

来期の予定: ■定例会開会:2月19日 ■代表質問:2月28日 ■一般質問:3月3、4、5日 ■定例会閉会:3月28日

■常任委員会 総務:3月10日、文教福祉:3月6日、建設経済:3月7日

■予算特別委員会:3月12、13、17、21日

■議会運営委員会:2月10、17日、3月24、26日 日程は変更になる場合があります。